

介護のみらい 作文コンクール 最優秀賞 学校賞受賞！

7月2日（金）～4（月）に行われた第1回全国介護福祉総合フェスティバルin大阪において、「介護のみらい」作文コンクールが実施され、福祉系列の3年生2名が最優秀賞、本校も学校賞をいただきました。（http://www.nkfk.jp/seminor_kaigofes_s.html）

受賞者は

最優秀賞 3年 大橋 咲和さん「介護福祉の未来」
3年 鈴木 純菜さん「人生、山あり 谷あり」

優秀賞 3年 井田 栞里さん「病院」

学校賞 群馬県立伊勢崎興陽高等学校 です



大阪介護福祉士会マスコットキャラクター たご焼きちゃんと
最優秀賞 大橋さん（左） 鈴木さん（右）



授賞式の様子



雑誌の取材を受ける2人

当日は、福祉に関する展示も多数あり、興味深く見学もさせていただきました。

また、副賞として、大阪受賞式出席のご招待を受けました。思いもかけず、大阪旅行ができて感激でした！



興陽高校福祉系列では、利用者さんの様子をアセスメントし、言語化するために、また、介護記録をしっかりと記入できるようになるために、文書力の強化を課題の一つとしています。

日頃から、文章をたくさん書く機会を設けていることが、今回の受賞につながったのではないかと考えています。

一般社団法人 日本介護福祉経営人材教育協会様にはこのような貴重な機会をいただき、本当にありがとうございました。



福祉系列も Re-BoooooRN を目指します！